



未来の
ために、
いま選ぼう。

第3次朝霞市環境基本計画 実施計画（令和5年度実績版）（案）

【令和4年度～令和7年度】

みんなでつくる 水とみどりが豊かな
環境にやさしいまち 朝霞



岡緑地と紅葉

令和6年10月
朝霞市



©朝霞市ぼたん

目 次

◆ 実施計画の基本的な考え方	1
・ 計画の名称	
・ 計画策定の趣旨	
・ 計画の対象範囲・内容	
・ 計画の期間	
・ 計画の進行管理	
・ 計画のフォローアップ	
◆ 第3次朝霞市環境基本計画について	2
・ 計画の目的	
・ 望ましい環境像	
・ 環境目標	
・ 施策体系	3
◆ 第3次朝霞市環境基本計画の推進	5
・ 計画の推進体制	
・ 計画の進行管理	
◆ 表の見方	6
◆ 実施計画【環境指標別担当者一覧】	7
◆ 第3次朝霞市環境基本計画実施計画	
環 境 目 標 1 自然と人との共生	
個別目標1－1 生き物がすめる環境を大切にする	9
個別目標1－2 みどり豊かなまちをまもり育てる	10
環 境 目 標 2 快適な生活環境の確保	
個別目標2－1 きれいな空気をまもる	17
個別目標2－2 きれいな水と土をまもる	18
個別目標2－3 快適で住みよいまちをつくる	20
環 境 目 標 3 脱炭素・循環型社会の推進	
個別目標3－1 クリーンなエネルギーをつくる	22
個別目標3－2 省エネルギー・省資源をすすめる	23
個別目標3－3 地球に負荷の少ないまちをつくる	26
個別目標3－4 資源を大切に、繰り返し使う	28
個別目標3－5 気候の変化に備える	30
環 境 目 標 4 パートナースhipによる環境活動の推進	
個別目標4－1 環境についてみんなで学ぶ	33
個別目標4－2 環境活動にみんなで参加し行動する	35
◆ 第3次朝霞市環境基本計画における環境指標一覧	36

◆実施計画の基本的な考え方

・計画の名称

この計画の名称は、「第3次朝霞市環境基本計画実施計画」とします。

・計画策定の趣旨

第3次朝霞市環境基本計画は、「望ましい環境像」の実現に向けて、4つの分野ごとに環境目標を設定し、その下に計12の個別目標、更に個別目標に各々実施施策を設定し、市と市民・市民団体、事業者との環境パートナーシップによる取組を積極的に推進していく計画です。

本計画は、実施施策に基づき設定された52の環境指標を、計画的に達成していくために策定します。

・計画の対象範囲・内容

本計画は、第3次朝霞市環境基本計画に掲げた実施施策に基づき設定された52の環境指標を対象範囲とし、年度ごとに作成します。

・計画の期間

本計画の計画期間は、令和4（2022）年度から中間目標年度の令和7（2025）年度までの4か年とし、各年度ごとに実績を調査して掲載します。

・計画の進行管理

市は、市民・市民団体、事業者との協働によって本計画を推進するとともに、本計画において環境指標の達成状況等を把握し、「朝霞市環境審議会」において審議・提言・評価等を行い、報告書にとりまとめ、公表します。

・計画のフォローアップ

本計画では、環境指標の「各年度目標」に対する実績と実績の「判定」、「実績評価」及び「今後の展開」により、取組や事業の評価等を掲載します。

◆第3次朝霞市環境基本計画について

・計画の目的

第3次朝霞市環境基本計画は、「朝霞市住み良い環境づくり基本条例」の基本理念にのっとり、上位計画である「第5次朝霞市総合計画」の実現を環境面で相互に整合・補完するものとして、“住み良い環境づくり”を目指して、市の良好な環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進していくことを目的に策定された計画です。

・望ましい環境像

みんなでつくる 水とみどりが豊かな
環境にやさしいまち 朝霞

本市の環境を特徴づける豊かな「水とみどり」を守り、将来にわたって持続可能な「環境にやさしい」まちが保たれるように、市と市民・市民団体、事業者の協働による取組を進めて、「みんなでつくる」ことを目指します。

・環境目標

 自然環境	自然と人との共生 生き物がすみやすく、豊かな自然が身近に感じられるまち
 生活環境	快適な生活環境の確保 安心で快適に、ずっと住み続けられるまち
 地球環境	脱炭素・循環型社会の推進 限りある資源を大切に、環境に負担をかけないまち
 環境パートナーシップ	パートナーシップによる環境活動の推進 みんなで環境を学び、考え、取り組むまち

望ましい環境像の実現に向けて、4つの分野で環境目標を設定しました。環境目標ごとに実施施策とともに、環境指標を設定し、目標達成に向けて推進していきます。

1. 施策体系

	【環境目標】	【個別目標】
望ましい 環境像 みんなでつくる 水とみどりが豊かな 環境にやさしいまち 朝霞	 自然と人との共生 生き物がすみやすく、豊かな 自然が身近に感じられるまち	1-1 生き物がすめる環境を大切にする 1-2 みどり豊かなまちをまもり育てる
	 快適な生活環境の確保 安心して快適に、 ずっと住み続けられるまち	2-1 きれいな空気をまもる 2-2 きれいな水と土をまもる 2-3 快適で住み良いまちをつくる
	 脱炭素・循環型社会 の推進 限りある資源を大切にし、 環境に負担をかけないまち	3-1 クリーンなエネルギーをつくる 3-2 省エネルギー・省資源をすすめる 3-3 地球に負荷の少ないまちをつくる 3-4 資源を大切に、繰り返し使う 3-5 気候の変化に備える
	 パートナーシップによる 環境活動の推進 みんなで環境を 学び、考え、取り組むまち	4-1 環境についてみんなで学ぶ 4-2 環境活動にみんなで参加し行動する

基本計画のページです

【実施施策】

【ページ】

【関連する SDGs 目標】

1-1-1	健全な水循環の形成	42
1-1-2	生物の生息・生育環境の保全	42
1-1-3	生物多様性の確保	43
1-2-1	緑地・樹林・樹木の保全	46
1-2-2	農地の保全と活用	48
1-2-3	都市の緑化	48
1-2-4	緑豊かな景観の形成	49



2-1-1	大気環境の保全	54
2-1-2	悪臭の防止	54
2-2-1	河川の水質保全	57
2-2-2	地下水汚染・土壌汚染の防止	58
2-3-1	騒音・振動の防止	61
2-3-2	日照障害、電波障害の防止	62
2-3-3	環境美化の推進	62



3-1-1	再生可能エネルギーの普及促進	65
3-1-2	公共施設への再生可能エネルギーの導入促進	65
3-2-1	環境に配慮した行動の推進	69
3-2-2	水の有効利用	70
3-3-1	環境に配慮した移動手段の推進	73
3-3-2	コンパクトで利便性の高い生活環境整備	74
3-4-1	廃棄物の排出抑制の推進	78
3-4-2	資源化の推進	79
3-4-3	廃棄物の適正処理の推進	79
3-5-1	気候変動に関する影響の把握と普及啓発	83
3-5-2	気候変動への適応策の推進	83



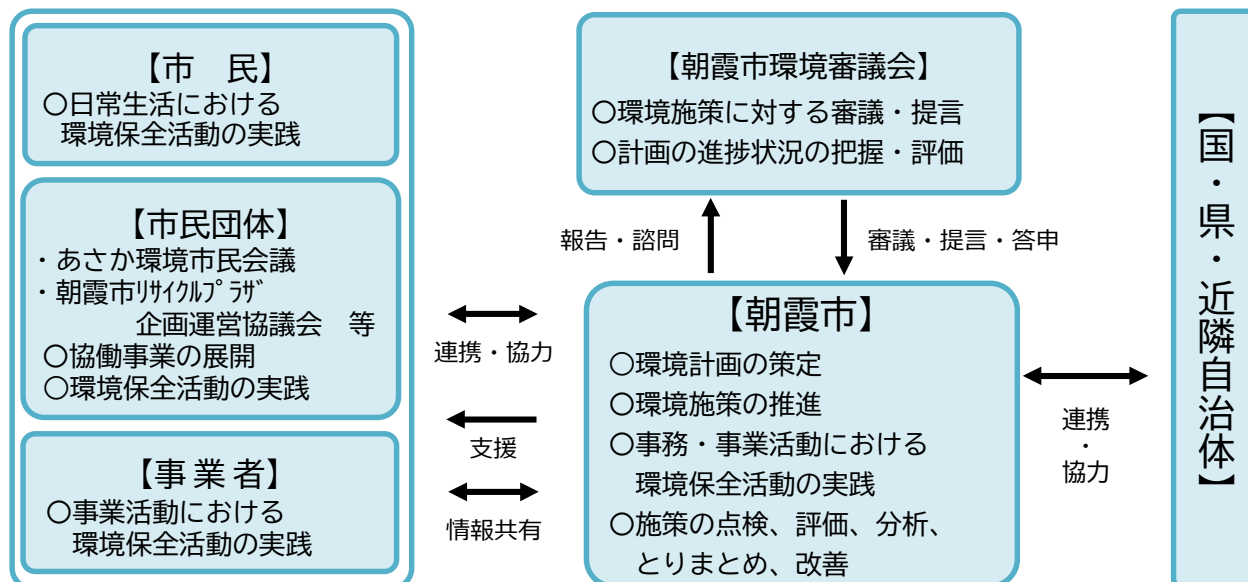
4-1-1	環境教育や環境学習の機会の提供	88
4-1-2	環境情報の発信と普及啓発	88
4-2-1	市民団体の環境保全活動支援	91
4-2-2	環境保全活動団体の育成、ネットワークの形成等	91



◆第3次朝霞市環境基本計画の推進

・計画の推進体制

本市の望ましい環境像を実現するために、市、市民・市民団体、事業者がお互いの役割を理解し、すべての人による取組と、これら三者の協働を基礎として計画の推進を図っていきます。

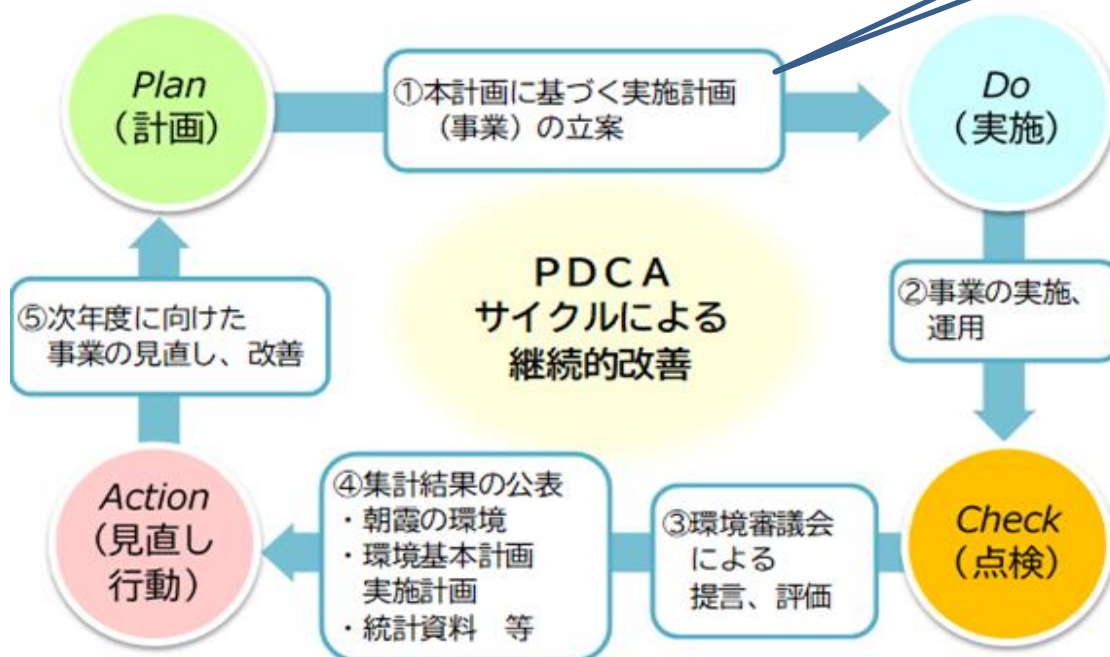


・計画の進行管理

計画の実効性を確保するため、計画策定から具体的な行動の実施・運用・点検・評価・改善までの流れを、Plan（計画）→ Do（実施）→ Check（点検）→ Action（見直し行動）を繰り返すことで、継続的に改善を図りながら進行管理していきます。

具体的には、施策の実施状況を環境審議会へ報告し、これに基づく点検・評価を受けたうえで計画を公表し、見直しを行い、次年度へ向けた更なる取組を実施していくものとします。

ココ！



◆表の見方

環境目標2 快適な生活環境の確保

事業概要	空気や水がきれい、静かなまちを維持するために、継続的な監視や対策を実施することにより安心できる生活環境の保全に努めます。快適で住み良いまちの実現に向けて、ごみのポイ捨てや不法投棄の防止など、環境美化に関する取組を推進します。
------	--

【個別目標】2-3 快適で住み良いまちをつくる

実施施策	2-3-3 環境美化の推進 ■散乱ごみ・不法投棄対策	担当課	環境推進課
具体的な取組・事業	市、市民・市民団体、事業者が協働できれいなまちづくり運動を行い、道路や河川敷に捨てられているごみ拾いなどの市内清掃を実施します。		
事業内容	春と秋の2回、きれいなまちづくり運動を実施します。		

当該年度の「実績」を踏まえ次年度の目標を見直し

実施結果(指標)

環境指標名	24	年度	各年度目標			令和7(2025)年度 中間目標値
			令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	
きれいなまちづくり運動のごみ回収量		目標	64.8t	63.2t	61.2t	60t
		実績	44.2t	37.6t		

当該年度の「実績評価」を掲載

分析・展開

判定	A	A 極めて順調 B 概ね順調 C やや遅れている D 大幅に遅れている
実績評価 (目標達成までの進捗状況)	<説明:指標の進捗状況及び改善> 春と秋2回の市内清掃を計画どおり実施することができました。	
今後の展開	☒ 現状通り推進 ☐ 拡大・拡充 ☐ 縮小 ☐ その他(廃止)	

当該年度の評価「判定」を

当該年度の「実績評価」を掲載

指標に対する「今後の展開」について4段階でチェックするとともに具体的に掲載